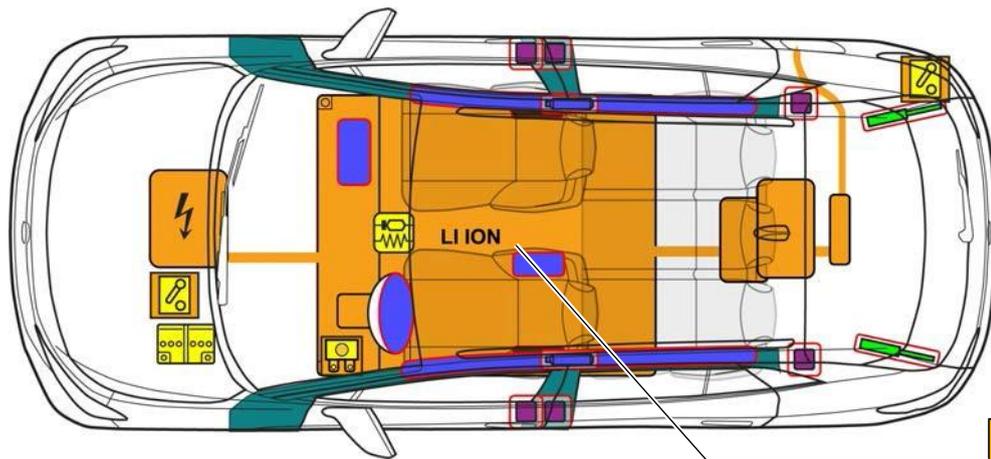


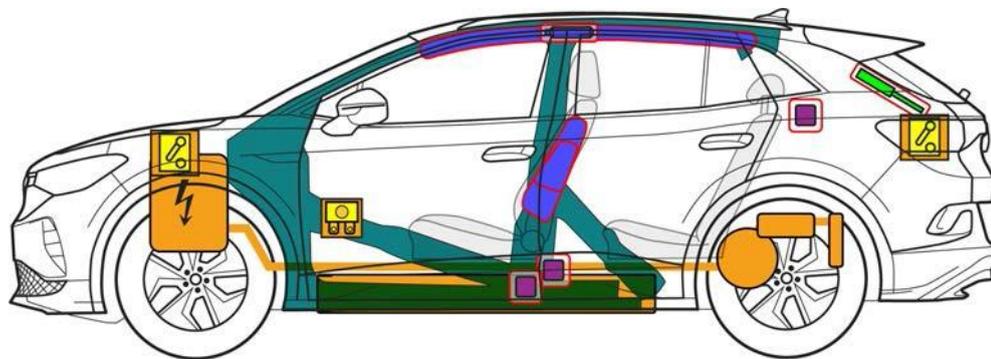


# Volkswagen ID.4 SUV (2020 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある



400V リチウム  
イオン



注：図は、最大限の装備を示す。

	エアバッグ		スタード ガス インフレーター		シート ベルト プリテンショナー		SRS コントロール ユニット		アクティブ歩行者 プロテクション システム
	オートマチック ロール オーバー プロテクション システム		ガス ストラット/ プレテンション スプリング		ボディ補強		特に注意が必要な 箇所		
	低電圧バッテリー		低電圧 コンデンサー		燃料タンク		ガス タンク		セーフティ バルブ
	高電圧バッテリー		高電圧ケーブル		高電圧システム 遮断ポイント		ヒューズ ホルダー、 高電圧システム 遮断ポイント		高電圧 コンデンサー
	低電圧デバイス、 高電圧システム 遮断ポイント		ヒューズ ホルダー、 高電圧システム 遮断ポイント		高電圧部品				



# Volkswagen ID.4 SUV (2020 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある

## 1. 車両の識別



エレクトロ モーターは作動音がほとんどしません。エレクトロ ドライブが“オフ”または“走行可能状態”のどちらになっているかは、ダッシュ パネル インサート(パワー メーター)のインジケーターで確認することができます。

エンブレム



エンブレムの選択解除は可能です。

充電ソケット



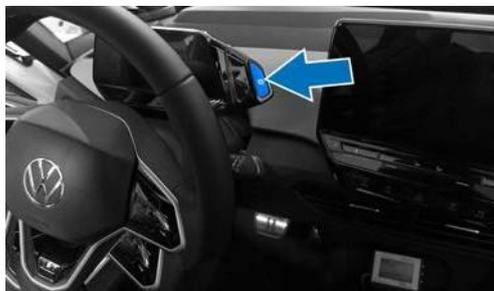
エンジン ルーム



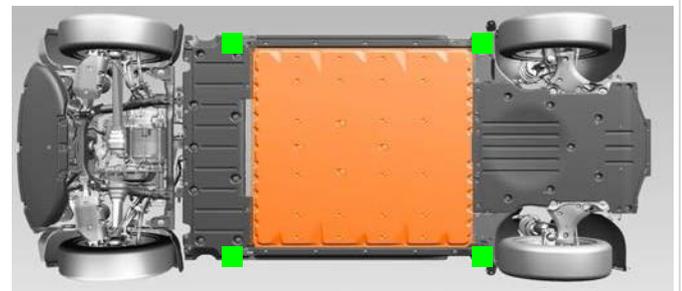
## 2. 車両の固定化/安定化/リフトポイント

車両を固定する

パーキング ブレーキをかけます。



リフティング ポイント

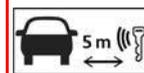


適切なリフティング ポイント

高電圧バッテリー

イグニッション スイッチをオフにする(パワー メーターは“オフ”を表示する)

ブレーキ ペダルを踏み込まずにスタート/ストップ ボタンを押します。



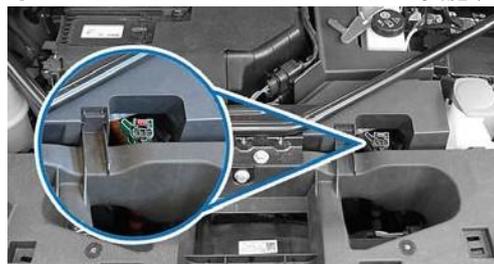
リモート コントロール キーの代わりにキー カードまたはスマートフォン アプリを使用することもできます。

## 3. 直接的な危険の回避/安全規則

高電圧システムを遮断する



オプション 1: エンジン ルームから実施する



12V バッテリーの接続を外す  
ボディのコンタクト ポイントからマイナス ターミナルを外します。



# Volkswagen ID.4

## SUV (2020 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある

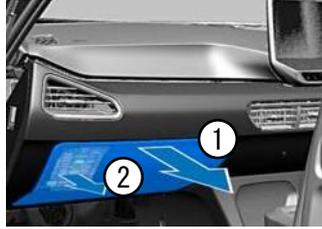


### オプション 2：車内から実施する

左ハンドル車：



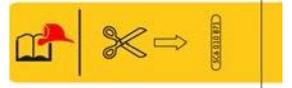
右ハンドル車：



### オプション 3：車両リヤから実施する



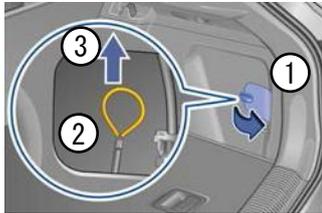
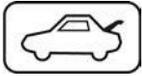
③



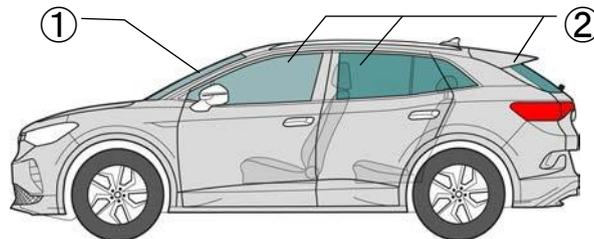
高電圧部品および高電圧バッテリーを決して触ったり、切断したり、開放したりしないようにして下さい。必ず適切な保護具を着用して下さい。

エアバッグが作動する事故が発生すると、高電圧システムは自動的に遮断されます。高電圧システムは、遮断されてから約 20 秒後に、電源が切断された状態になります。

### 充電ステーションから接続を外す(エマージェンシー リリース)



## 4. 乗員へのアクセス



ガラスのタイプ：

- ① 合わせガラス(安全ガラス)
- ② 強化ガラス(安全ガラス)

## 5. 蓄積エネルギー/液体/気体/固体



400V



12V



バッテリー クーリング システムからクーラントが流出すると、高電圧バッテリー内で熱反応が起こる危険性があります。高電圧バッテリーの温度をモニタリングして下さい。





# Volkswagen ID.4

## SUV (2020 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合があります

### 6. 車両火災



リチウム イオン バッテリーが損傷する可能性があります。  
リチウム イオン バッテリーを適切に使用しないと、直ちにまたは後に発火する危険性があります。消火後に再度発火する危険性もあります。必ず適切な保護具を着用して下さい。



### 7. 車両の水没

車両を水から引き上げた後、高電圧システムを遮断し(3 項を参照)、車両から水を排出して下さい。  
必ず適切な保護具を着用して下さい。

### 8. 牽引/輸送/保管



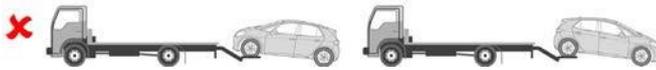
リチウム イオン バッテリーには自然発火する危険性や鎮火後に再度発火する危険性があります。必ず適切な保護具を着用して下さい。



車両が事故に巻き込まれた場合、または高電圧バッテリーが損傷したり不安定になったりした場合：高電圧システムを遮断して下さい(3 項を参照)。建物や他の車両との間に安全な距離(5m 以上、隔離エリア)を確保して駐車して下さい。



事故に巻き込まれた車両の駆動輪を接地させて牽引しないようにして下さい。



### 9. 重要な追加情報

#### 10. ピクトグラムの説明

可燃性	爆発性	腐食性	健康有害性	環境有害性	EV	高電圧警告	一般警告
大量の水を使用しての消火	危険電圧	スマート キーの作動範囲外への移動	赤外線サーモグラフィ カメラの使用	ボンネットのロック解除	ラゲージ ルームのロック解除		